信州アーツカウンシル助成事業 採択団体のみなさまへ

支援のクレジットについて

【広報媒体への表記】

助成事業の取り組みを周知していくために、事業内で行うイベントのチラシや告知用の web サイトには必ずクレジット表記をお願いいたします。

「支援：信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）」

＋

信州アーツカウンシルロゴマーク

例

支援： 信州アーツカウンシル（一般財団法人長野県文化振興事業団）

▼ 信州アーツカウンシルロゴマークは以下からダウンロードできます

https://shinshu-artscouncil.jp/about/logo/

信州アーツカウンシルロゴデータ QR コード ▶

詳しくは次ページをご覧ください

2025.4.01 v3

信州アーツカウンシル助成事業 採択団体のみなさまへ

信州アーツカウンシルのロゴは、みなさまの発行物に合わせて

ロゴマーク ＋ 信州アーツカウンシル

の組み合わせでどのように使用していただいても OK です!

※ただし、ロゴマークは別紙の使用マニュアルが定める範囲でご使用ください。

信州アーツカウンシル

ロゴタイプ 書体・位置・大きさ・字間・色・言語など特に指定はありません

ロゴマーク 最小表示サイズ 11mm。色変更や反転は NG です。背景色や模様により視認性が損なわれる場合は、白背景をつけてください。

例えば…書体・色・配置

信州アーツカウンシル

▲横並び

信州アーツカウンシル

▲マーク上＋タイプ下

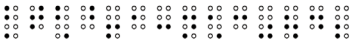
▲回り込み

例えば…言語

SHINSHU Arts Council

▲アルファベット（サンセリフ）

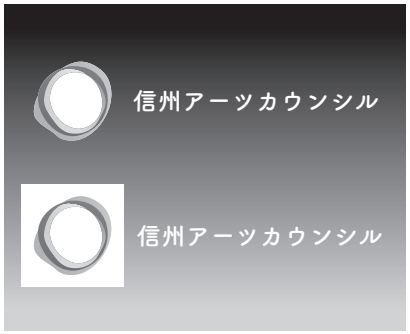
▲アルファベット（筆記体）



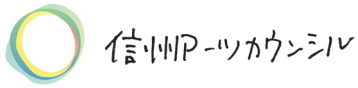
▲点字

例えば…背景色

ロゴマークが視認できれば OK



その他



▲手書き

クレジットは掲載してください

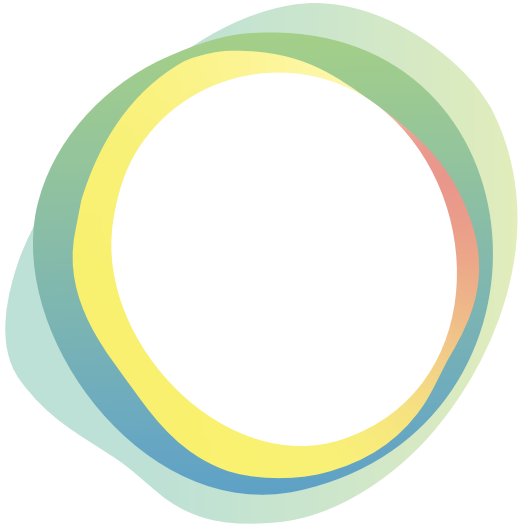
支援：信州アーツカウンシル
（一般財団法人長野県文化振興事業団）

※同じ面に「信州アーツカウンシル」の文字があればロゴマークのみの使用もOKです!

チラシ、パンフレット、レポート、web… それぞれのさまざまな場面に合わせてお使いください！

2025.4.01 v3

信州アーツカウンシル ロゴマーク　コンセプトガイド



デザインコンセプト

重なり合う3つの水滴は信州アーツカウンシルの3つのミッションを表したものです。それと同時に、時間的なフェーズを超えて繋がりが積み重っていく様子も表現しています。
また中心の余白は、活動によりもたらされる様々な成果（未来に生み出される価値）を意味しています。
水滴のモチーフがあえて歪な形状を織りなすことで、アートの持つあらゆる多様性を受け入れる姿勢も表現しています。

カラーコンセプト

これから生まれる価値（活動や支援の成果）

信州に暮らす人々の心、ぬくもり

信州の豊かな自然、水と緑

信州に吹く高原の風、草木の香り

ロゴタイプについて

ロゴタイプは特定のデザインは設定せず、適宜マークと文字を組み合わせて使用いたします。
あえてデザインを制限しないことにより、文化芸術に関わる人々が個々に持つ想いや発想を文字に取り入れ、マークと組み合わせることで初めて完成するという意味を込めています。
用途や場所、目的によりロゴタイプを自由に組み合わせるということが、マーク（水滴）に込めたアートの持つ多様性といった意図をより引き立たせます。
芸術に関わる様々な人々とその活動を支援する組織として、従来の枠に囚われない、あらゆる可能性や広がりを持ったデザインにしました。

信州アーツカウンシル ロゴ使用マニュアル

■フルカラー

カラー

C0 M0 Y0 K0（R255 G255 B255）

C3 M0 Y40 K0（R252 G247 B176）

C5 M0 Y65 K0（R249 G241 B114）

C5 M50 Y35 K0（R234 G153 B143）

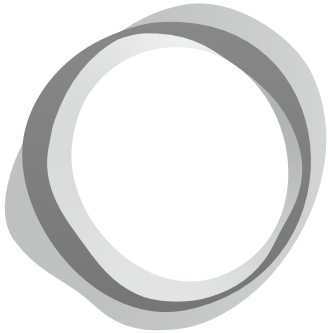
C40 M0 Y60 K0（R168 G209 B130）

C70 M30 Y0 K0（R70 G148 B209）

C15 M0 Y35 K0（R189 G225 B214）

C30 M0 Y20 K0（R226 G237 B186）

■グレースケール



カラー

K0

K15

K20

K30

K60

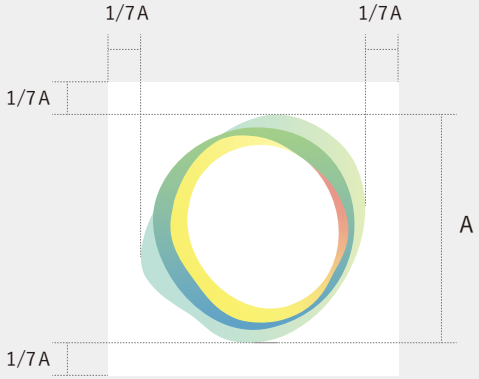
K70

K25

K35

■アイソレーション
（余白規定）

ロゴの独立性・識別性を確保するためにロゴ周辺に一定のアイソレーション（保護エリア）を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などを表示させないでください。ここに示したのは最小限の保護エリアであり、表示にあたっては可能な限り余白スペースを設けるよう配慮してください。

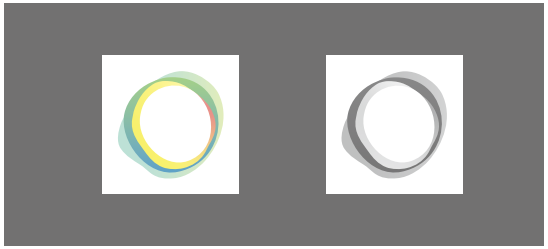


■最小表示サイズ

ここに示したのは最小限の表示サイズです。視認性を加味した場合、可能な限り大きく表示することを推奨します。

■背景色

背景色の濃さによりロゴマークの視認性を損なう場合は、アイソレーション（保護エリア）サイズを基準とした白背景をつけてください。視認性の高低は使用者の判断によります。また、カラー変更や反転等は行わないでください。



やむをえず規定外の使用が必要な場合や、その他使用方法等についてご質問があればご相談ください。